

第64回不登校シンポジウム

「不登校シンポジウム」は、星の会が年間に2～3回開く研修会です。

- 2018年 **2月25日** (日) 13:00～16:30
- 大分市ホルトホール 303会議室
- 参加費 会員 無料 一般 1,000円
- 定員 70名
- 問い合わせ 衛藤 (090-7392-2206)

「登校という結果のみを目標にするのではなく、…社会的に自立することを旨とする」(新学習指導要領「総則」解説書より)と不登校支援は大きく変わりつつあります。社会的自立のための支援とは何か?その理解を深め、実践上の課題を明らかにします。

不登校・ひきこもりと 社会的自立

講演

教育機会確保法と不登校支援 ～不登校の理解はどう変わっていったか～

加嶋文哉さん

星の会(不登校を考える親の会)代表
教育・不登校研究所「明日が見える」所長

シンポジウム

社会的自立に必要な支援とは何か

中島隆一さん

スクールカウンセラー。青少年自立支援センター相談員
星の会副代表。元高校教諭

山本哲男さん

福岡県立三池工業高校定時制教諭
登校拒否・不登校に学ぶフレンズネットワークくまもと事務局長

三浦弘さん(仮名)

小学校～中学校時代に不登校。定時制高校
卒業後に大学進学し、教師をめざしている。

<主催>星の会(不登校を考える親の会)

<後援>大分県教育委員会